

令和6年度 第3回柏市上下水道事業運営審議会
【資料 2】

八潮市での陥没事故を受けて

柏市では、八潮市のような大きな管きょはありませんが、今回の事故を受けて、緊急点検を実施しております。

緊急点検の内容としましては、

- ①流域下水道との接続点となるマンホール内の腐食状況の点検・・・39箇所
 - ②国道・鉄道の横断箇所のマンホール内の腐食状況の点検・・・5箇所（未調査箇所）
 - ③φ800mm以上の管きょ上部の舗装状態の確認・・・約11km
- 以上の箇所を緊急点検として、職員及び委託業者において行いました。

今回の点検において、即座に陥没等を引き起こすような劣化または、異常は、確認されませんでした。

なお、φ800mm以上の管きょについては、令和7年度に通常の点検に加えて、管きょ内部の調査点検を実施する予定です。



柏市の下水道の管理について

柏市では、平成27年度にストックマネジメント計画を策定し、それまでの「事後保全型」の維持管理から、管路の劣化状況を確認し、事前に対策を施すことで、管路の長寿命化を図る「予防保全型」に管理方針の変更を行いました。

「予防保全型」では、管路の状況把握が重要となるため、平成28年度より調査点検を重ねており、その調査結果により、管路が破壊する前に管更生工法等の改築工事等を実施しております。

改築工事《更生工法》

・管きよ 【工事前】



【工事後】



・人孔 【工事前】



【工事後】



※管路の調査状況【柏市の保有管路 1,348 km（令和5年度末）】

- ・令和4年度までに「令和7年度時点で布設後35年を経過」する管路について、調査完了（約700km）
- ・令和7年度までに「未調査の幹線管路」及び「令和7年度時点で20年を経過」する管路について、調査完了予定（約1,100km）